

第3次島田市男女共同参画行動計画実施計画書 令和元年度実績評価について

11月17日開催の推進委員会の際に説明した「男女共同参画行動計画実施計画書の実績評価基準 見直しの方針」に基づき、全庁で実施計画書の見直しを行った。

1. 事業担当課での見直し作業

評価パターンに各事業を分類し、新様式で実績評価を改めて記入。実績の指標が数値化されていなかった事業などは、客観的に評価が行えるよう再設定を行った。

【事業評価パターン（前回説明資料のとおり）】

- ①積み上げ評価・・・5年間で段階的に数値が上がっていくもの。
- ②年度単位評価・・・目標値が一定で、年度ごとの目標になっているもの。
- ③削減指標評価・・・数値を削減していくことが目標となっているもの。

※実施計画書様式も評価パターンに併せてそれぞれ作成（別紙様式解説のとおり）。

2. 庁内会議での協議・点検

その後、庁内会議（男女共同参画推進会議、推進会議幹事会）で、見直し後の実施計画書（令和元年度実績）を協議・点検した。

【主な指摘事項、意見】

- ・現状値（2018年度実績）が数値化されていない、令和元年度からの指標と合っていない。
- ・計画（目標）の設定が低い。
- ・指標の設定に、参加者や助成制度の件数・金額などが入っていない。
- ・評価パターンの違い（積み上げではなく年度評価、年度評価ではなく積み上げ評価）
- ・目標値（計画値）に達していないが、A評価となっている。
- ・実績が数値だけの記載になっていて、事業内容が分かりにくい。
- ・評価パターンが混在しているものがある。
- ・評価パターンと計画値が合っていない（単年度評価なので、計画値が積み上げ式になっている）。

3. 今後のスケジュール

指摘のあった事業・箇所を再度担当課で確認・修正。実施計画書を推進委員会で審議したのち、意見があれば、再度担当課へ確認し修正等を行う。その後、令和元年度実績を市ホームページで公表予定。